



美篇の里



2019年7月26日
伊那市立美篇小学校
学校だより
No.04

1学期終業式 校長講話

ちょうしょ

『長所を見る』

今日で1学期が終わります。学校教育目標「本気、根気、和気、元気」に照らして、どんな学校生活が送れたでしょうか。先生が特にいいなあと思ったことは、外で仲良く遊んでいる友達をたくさん見られたということです。加えて、毎朝、花や野菜の世話をしている友達の姿をいっぱい見ることができたことです。

いよいよ明日から30日間という長い夏休みに入ります。この夏休みを経て、2学期、さらにみんなが仲良しになれたらいいなあと思い、詩を紹介します。金子みすゞさんの詩です。この本にありますので、読みますね。(朗読)

友達と仲良しになるために、どうしたらいいかももう一度読みます。(再読)

もう一つのお話です。みなさんは友達のよいところ探しをしますね。このことについて、佐藤一斉という先生がこういう言葉を残しています。

「われまさに人の長所を見るべし 人の短所を見るなかれ」

佐藤一斉先生は江戸時代の学者で、佐久間象山先生の先生にあたる人です。佐久間象山先生は「信濃の

国」に出てくる人で、西郷隆盛や吉田松陰など幕末、明治のはじめに活躍した人がたくさん学んだ先生です。この意味は、人の短ところ、うまくできないことや苦手なところを見ても、自分には何の役にも立ちません。でも、人の長所(いいところ・すばらしいところ)を見れば、学ぶべき点があり、また目標や励みにもなるので、自分の進歩にも役立つという意味です。どの人もよいところと、苦手なところがあります。友達のいいところを探していくことは、仲良くなるだけでなく、自分も伸ばしてくれることとなります。その人のよいところを見て自分も真似をしていくということです。

夏休みは、友達と一緒に過ごすことが少なくなります。こういう時に、これまでを振り返って、まだ気付いていない友達のすばらしさ、温かさを思い出して自分に取り込んでほしいと思います。もしかしたら友達の悩みや悲しみに気付くことがあるかもしれません。そうしたら2学期に、もっと仲良しになれます。金子みすゞさんと佐藤一斉先生のお話から友達のことについて話をしました。

明日から夏休みです。先生がこれから言う日、日本で何があったのか、その日を大切にしてください。8月6日、8月9日、8月15日です。

交通事故や水の事故に遭わないように、元気で楽しい夏休みにしてください。



なかよしグループ活動での風船バレー

こだまでしょうか
「あすぼう」って いうと
「あすぼう」って いう。
「ばか」って いうと
「ばか」って いう。
「もう あすばない」って いうと
「あすばない」って いう。
そうして、あとで
さみしく なって、
「ごめんね」って いうと
「ごめんね」って いう。
こだまでしょうか、
いいえ、だれでも。

(金子みすゞ童謡絵本
『ほしとたんぽぽ』JULA出版局)

年号が新しくなった年の1学期が終わります。7月、子どもたちは音楽会の余韻に浸りながら、気持ちを切りかえて1学期の学習に取り組んできました。児童会活動やなかよしグループ活動などの子どもが主体の活動も回数を重ねるごとに、工夫や改善が見られるようになり、中心となって活動している6年生の逞しさが光ります。各学年・学級では1学期を振り返り、2学期の目標を立てて締めくくることができました。本日、担任からお渡しする通知票には結果だけではない子どもたちの学びの姿が記録されています。ご家庭でもお子さんと一緒に、1学期の成長を振り返っていただき、お互いに心や身体の成長を喜び合っていただくと、子どもたちの自信につながります。

安全で楽しい

夏休みに・・・

明日から30日間の夏休みとなります。学年便りで家庭学習についてお知らせしてありますが、夏休みでなければ味わえない自然体験や理科の一研究のようにじっくり時間をかけて取り組む学習体験を積み重ねることができると思います。長期休業は子どもたちの感性をのびす絶好の機会です。各地区や支部の行事も計画されていますので、お子さんが参加できるようにご配慮いただければと思います。

あわせて、学校でも「夏休みの生活のきまり」をもとに子どもに指導してありますが、子どもの安全にかかわって特に以下の点に気をつけるようにご家庭でもご指導ください。

- ☆河川(海)での事故防止
- ☆道路への飛び出し禁止
- ☆道を横断するときは一旦停止して安全確認
- ☆自転車のヘルメット着用

その他にも、子どもたちが夏休み明けに元気に登校できるようにするために、休み中の生活リズムが乱れないようにすること等、夏休みの生活のきまりをお子さんと一緒に確認していただき、お家の方が留守の場合も、ルールを守って安全で楽しい夏休みになるようご配慮ください。



地域や保護者の皆さんに

支えられた1学期

本年度もクラブ活動や放課後学習支援で地域の方にご協力いただいています。クラブでは、地域探検、煎茶、サークル花、機織り、焼き物の5つのクラブで地域の方たちが外部講師として子どもたちと一緒に楽しく活動していただいています。地域探検では、貴重な資料を子どもたちにもわかりやすく用意していただき、公用車で地域の史跡等を見学しています。煎茶では、茶器やお菓子の準備をしていただき丁寧に作法を教えています。サークル花では、毎回生花をご準備いただき、花卉を作って花をいける活動を行っています。機織りも、2台の機織り機で、子どもたちが機織り体験できるようにと、事前に糸や布の準備を綿密に行なっていただいています。焼き物は、粘土や釉薬の準備から粘土釜の温度管理まで、子どもたちが安心して作品作りに没頭できるようにご準備いただいています。放課後学習支援では、8名の支援員の皆さんに水曜日の放課後1時間子どもたちの学習を温かく丁寧に指導いただいています。こうした地域の方との交流は、子どもたちが地域を知る大切な場であると考えています。1学期お世話になった地域の皆さんに感謝申し上げますとともに、さらに本校の教育にご協力いただける方を集ってまいりたいと思います。

PTAの皆さんにも、PTA作業等でお世話になりました。8月25日(日)には、PTA資源回収があります。資源回収で得られた収益金は、ゴミ袋チケット回収事業奨励金と合わせて美篤小環境整備費として桜並木活動の費用や、6年生の卒業証書ホルダー等の費用に充てさせていただきます。グリーンベルト設置を視野に入れた通学路点検や子どもを守る安心の家の登録でも、支部長様をはじめとして地域の皆さんにご協力いただいています。



地域探検



煎茶



サークル花



機織り



焼き物

<学校生活アンケートへの回答ありがとうございました>

- 保護者の皆さんとお子さんから提出していただいたアンケートのとりまとめを行っています。子どもたちの「安心と自信」を守るために、日頃から全職員で情報の共有や研修を積んで職員の意識向上に努めていますが、いじめの発見や生徒指導のあり方など足りない点をご指摘いただきました。子どもの気持ちに寄り添いきれていない点など、ご指摘いただいた内容によって個別に対応させていただきます。2学期に向けて人間関係づくりを大切にしたい学級経営を行えるよう改善を図ってまいります。

たくさんの経験を積んで逞しさを増した子どもたちと会えるのを楽しみにしています

